

## プレス公表（運転保守状況）

No.	お知らせ日	号 機	件 名	内 容
①	2017年 9月23日	—	柏崎刈羽原子力発電所での火災報知器の 発報について (第1報、第2報、第3報) (区分Ⅲ)	<p>【発生状況】 2017年9月23日午前11時49分頃、事務本館屋上において、協力企業作業員が屋根の防水工事を行っていた際に、その作業に関連して事務本館内用品庫にて火災警報が発報しました。このため午前11時50分に速やかに119番通報いたしました。 発火、発煙は確認されておらず、柏崎消防署の現場確認の結果、午後12時49分に「非火災」と判断されました。現場では消火活動は行っていません。 <span style="float: right;">(2017年9月23日 お知らせ済み)</span></p> <p>【対応状況】</p> <p>○推定原因</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ <u>事務本館屋上では屋根の防水工事を実施しており、工事に関連して屋上と用品庫との間にある建物構造上の隙間が露出しておりました。</u></li> <li>・ <u>事象発生時、屋上ではアスファルトをガスバーナーで溶かす作業を行っており、その際に発生した油分を含んだ蒸気が、一時的に強くなった風により隙間を通じて用品庫内に入り込み、火災報知器が発報したものと推定しております。</u></li> </ul> <p>○対策</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ <u>今回、蒸気が入り込んだ隙間を、断熱材（ロックウール）にて充填しその上からシール材（ウレタン樹脂）を塗り蒸気の侵入を防止します。</u></li> <li>・ <u>作業中、適宜、作業場所下の天井裏を確認し、蒸気が入り込んでいないかを確認します。</u></li> </ul>

# 柏崎刈羽原子力発電所での火災警報の発報に関する現場写真

添付資料

全体写真



事務本館

免震重要棟

蒸気進入路(推定)図



壁面 拡大



約 4cmの隙間

事務本館 屋上



屋根の防水工事現場